



と し よ 図書だより No.1

令和7年4月23日
京都府立井手やまぶき支援学校
読書活動推進委員会

4月23日は「子ども読書の日」

今年度も本を借りに来るみなさんでいつもにぎわう図書ラウンジを目指して本を充実させています。みなさんから「こんな本が読みたい！」という希望を教えてくださいね！

さて、4月23日は「子ども読書の日」です。幼いときから本を読む楽しさを知っていることは、みなさんの成長にとってとても大切なことです。

今号では、保護者等様を対象として昨年度実施の読書活動に関するアンケート結果を紹介합니다。本結果は今後の読書活動を考える際の参考にさせていただきます。保護者等の皆様、御協力いただきありがとうございました。

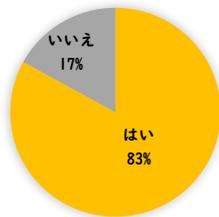


読書活動に関するアンケート結果



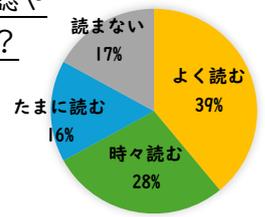
Q1. お子様在学校の本を持ち帰ったことはありますか？

はい …83%
いいえ…17%



Q2. お子様は御家庭でも本（雑誌や漫画を含む）を読んでいますか？

よく読む …39%
時々読む …28%
たまに読む…16%
読まない …17%



Q3. お様が読書習慣を身に付けられるように御家庭で工夫していることはありますか？

A. 読み聞かせ／公共図書館の利用／一緒に本を読む／デイサービスで公共図書館を定期的に利用／一緒に書店へ行き本人に選ばせる／部屋に本棚を設置

Q4. 読書活動の推進として学校に期待されることはありますか？

A. 蔵書数の増加／幅広いジャンルの選書／読書をおとして興味の幅を広げてほしい／いろんな本と出会ってほしい／読書の習慣づけにクラスや学年単位で継続的に図書ラウンジを利用させてほしい

Q5. 読書活動をおとしてお子様の変化に気付いたことはありますか？

A. 語彙が増えた／興味や関心の幅が広がるいろいろな知識が増えた／好きなことを深く知ろうとする力がついた／自ら絵本を見ることが増えた／これまで苦手だった漢字を驚くほど読めるようになった／ひらがなやカタカナを読めるようになった

御家庭の読書環境を工夫しておられ、子どもたちの8割以上が自宅でも読書していることが保護者様等のアンケートで分かりました。また、「語彙が増える」「興味や関心の幅が広がる」といった読書による子どもの成長も感じておられます。これらの結果をもとに、今後さらに子どもたちの興味や関心を広げられるような本の充実を図り、読書習慣の定着を目指します。